

VEフォーラム

(旧VE阪神セミナー)

経営に直結した原価企画とVEの効果的活用



オンライン参加

2022年5月27日(金) 13:00~17:05 Microsoft Teamsによるライブ配信

オンデマンド配信

2022年6月1日(水)~8日(水) ネクプロウェビナーによるオンデマンド配信

※詳細は裏面へ

□ 5月27日(金)プログラム:

| 時間 | 内容 |
|------------------------|--|
| 13:00 ~ 13:05 | ●開会にあたって |
| 13:05 ~ 14:05 (60分) | ●基調講演 「経営に直結した原価企画とVEの効果的活用」 原価企画の目指すべき姿は、製品の開発・設計段階での原価低減活動ではなく、事業計画実現のための製品の目標利益達成活動と言える。そこで、事業計画実現のための原価企画、すなわち、経営に直結した原価企画はどうあるべきか、その実現のためにはどうすべきか、そして、原価企画達成のためのVEの効果的活用方法について述べる。 バリューアップ研究所 代表 CVS谷 彰三氏 |
| | 休憩(10分) |
| 14:15~14:45 (30分) | ●実践事例 「ノーリツの原価企画とVE推進活動」 弊社において原価企画活動は2005年から、その考え方を導入しスタートさせている。導入初期から現在に至るまでの取り組み内容、課題等、具体的な事例も合わせて報告する。 (株)ノーリツ プロダクツ本部 資材購買本部 原価企画部 部長 VES川内一哉氏 |
| | 休憩(5分) |
| 14:50~15:20 (30分) | ●実践事例 「開発上流におけるVE適用の仕組み構築による経営貢献」 VE活動の主体を推進事務局から設計部門へ移行するなど、段階的に仕組みを改善し、原価企画活動における開発上流でのVE適用比率向上を図り、原価企画の目標原価達成比率100%継続と活動対象機種種の売上高比率向上により、経営に貢献した。 三菱電機(株)資材部 原価企画グループ グループマネージャー CVS玉山 等氏 |
| | 休憩(5分) |
| 15:25~15:55 (30分) | ●実践事例 「発電用大型ガスタービンの原価企画活動」 通常は既存の組織にて開発段階や量産段階で品質・コスト・納期のバランスを図っているが、市場の変化に応じてプロジェクト体制での原価企画活動を実施している。この活動を紹介し、さらに原価企画活動に対するサプライヤーとの共同VEの有効性を論じる。 三菱重工業(株)エナジードメイン エナジートランジション&パワー事業本部 GTCC事業部 高砂ブレード・燃焼器製造部 次長 長谷川貢生氏 |
| | 休憩(10分) |
| 16:05~17:05 (60分) | ●特別講演 「トヨタのCE(チーフエンジニア)制度 ~車両開発組織と開発の流れ~」 世界のお客様の使い方・要望を把握し、それを実現すべく商品及び製品企画を実施してきた。本講演では企画内容を効率よく商品化するための開発マネジメントについて、その開発組織及び流れを説明する。魅力ある商品の提供がトヨタの販売台数に繋がり、そして高い利益の源泉となっている。 元トヨタ自動車(株) 山本靖雄氏 |

VEフォーラム

■ 講演者略歴 基調講演 「経営に直結した原価企画とVEの効果的活用」 バリュアアップ研究所 代表 CVS 谷 彰三氏



大学・大学院では一貫して経営工学を学ぶ。1983年 シャープ株式会社入社 本社資材部にてVE全社事務局としてVE技法開発・教育・VE実践活動指導に従事。1992年 原価企画の社内導入のために新設された経理本部原価管理部に異動。VE全社事務局業務も同部に移管。原価企画の全社への導入と国内外事業所でのVE活動実践指導に従事。2015年より現職。

主な著書

『原価企画導入・実践のためのQ&A ～原価企画導入・実践の疑問に答える～』、『商品企画VE ～潜在的顧客ニーズの顕在化技法～』、『実践原価企画活動の進め方 ～フィードバックからフィードフォワード～』、『VEハンドブック』(いずれも共著、その他多数)

■ 講演者略歴 特別講演 「トヨタのCE(チーフエンジニア)制度 ～車両開発組織と開発の流れ～」 元トヨタ自動車(株) 山本靖雄氏



- 実験部門=8年、商用車系の車両全般実験・評価
- 商品企画=30年、商用車(トラック・バン・コンピューター)の商品・製品企画&開発マネジメント
- トヨタ車体(株)へ転籍:10年=新規商用車の開発研究
- 退社後(2017年～現在):4年、中国風力発電会社のコンサルタント

■ オンデマンド配信:下記の期間であれば、興味のある録画をいつでも、何度でもネット上でご視聴いただけます。

○配信期間:2022年6月1日(水)～8日(水) 8日間

※オンライン参加された方は、オンデマンド配信も参加可能となります。
※オンデマンド配信のみの参加も可能です。

○配信ツール:ネクプロウェビナー(アプリのダウンロードは必要ありません)

○配信内容:5月27日(金)当日のプログラムの録画

■ 参加方法・開催日時・配信方法

| 参加方法 | 開催日時 | 配信方法 | 内容 | 定員 |
|----------|------------------------------|-----------------------------|--|------|
| オンライン参加 | 2022年5月27日(金) 13:00～17:05 | Microsoft Teamsによる ライブ配信 | 5月27日(金)のプログラムをリアルタイムで視聴いただけます。 Microsoft Teamsのチャットによる質問も可能です。 | 250名 |
| オンデマンド配信 | 2022年6月1日(水) ～8日(水) | ネクプロウェビナーによる オンデマンド配信 | 5月27日(金)当日のプログラムの録画をご視聴いただけます。 | |

■ 参加費: 一般:10,000円 会員/会員の紹介/VE有資格者:9,000円

<消費税・資料代含む>

※参加費は参加方法に関わらず同価格となります。

※大会資料はPDFデータを別途ダウンロードいただく形となります。開催日前にダウンロード方法をご案内します。

■ 締切日: 2022年5月20日(金)

※締切日前でも定員に達し次第受付を締め切りますので、できるだけお早めにお申込みください。

■ 主催: 公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部(関西地区)

VEフォーラム

検索

お申込みは、日本VE協会HPへ(www.sjve.org)

締切日:2022年5月20日(金)



公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会

Society Of Japanese Value Engineering

〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-4-15 真井ビル6階
TEL:03-5430-4488 E-mail:info@sjve.org